

総裁 役員および評議員

平成28年7月1日現在

総裁 寛仁親王殿下 (平成24年6月6日薨去)

理事

- 代表理事(会長)
桜井正光 株式会社リコー 特別顧問
- 代表理事(理事長)
近藤史朗 株式会社リコー 会長
- 業務執行理事(専務理事)
中村高 昭和シェル石油株式会社 取締役
- 原島文雄 東京大学 名誉教授
榑裕之 豊田工業大学 学長
伊賀健一 東京工業大学 名誉教授
遠藤紘一 内閣官房内閣情報通信政策監
岡崎俊雄 元 科学技術事務次官
金田準 三愛石油株式会社 社長

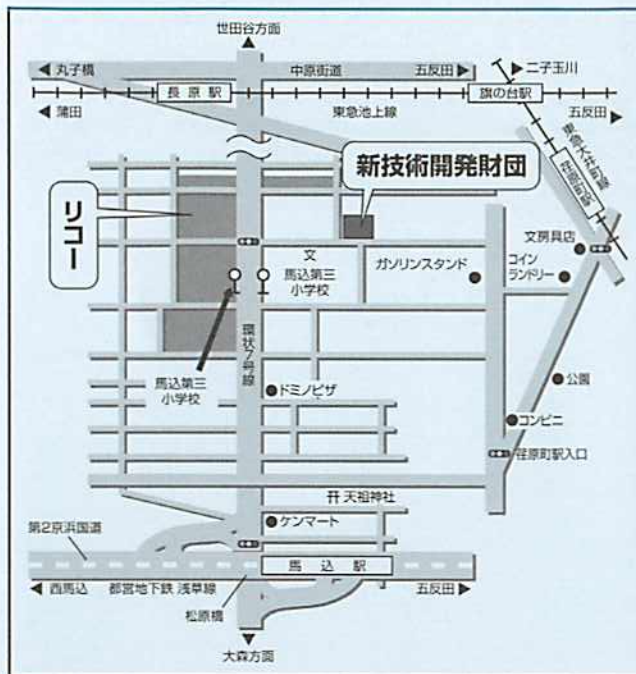
監事

- 伊東敏 公認会計士
遠藤恵司 元 リコー三愛サービス株式会社 会長
矢吹公敏 矢吹法律事務所 弁護士

評議員

- (会長)
吉松民雄 コカ・コーラウエスト株式会社 社長
- (副会長)
伊佐山建志 元 特許庁 長官

- 井上雄二 元 株式会社リコー 常任監査役
紙本治男 元 株式会社リコー 副社長
大泊巖 早稲田大学 名誉教授
石原宏 東京工業大学 名誉教授
田中英彦 情報セキュリティ大学院大学 学長
菅田史朗 ウシオ電機株式会社 相談役
三浦善司 株式会社リコー 社長
神谷武志 東京大学 名誉教授
藤田博之 東京大学 教授
古在豊樹 千葉大学 名誉教授
河野博文 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 特別顧問
坂田東一 一般財団法人日本宇宙フォーラム 理事長
馬郡義博 三愛石油株式会社 専務
古賀靖教 コカ・コーラウエスト株式会社 取締役



<道順>

- 東急大井町線 往原町駅下車 徒歩7分
都営浅草線 馬込駅下車 徒歩8分
東急池上線 長原駅下車 徒歩8分
J R京浜東北線 大森駅北口(山王方面)下車
〔上池上循環〕
新代田駅前 行バス10分
馬込第三小学校下車 徒歩2分

公益財団法人

新技術開発財団

■本部

〒143-0021 東京都大田区北馬込1-26-10
TEL 03-3775-2021(代) FAX 03-3775-2020
<http://www.sgkz.or.jp>

■植物研究園(清恵荘)

〒413-0039 静岡県熱海市相の原町11-8
TEL 0557-81-2656 FAX 0557-81-2657

公益財団法人

新技術開発財団

概要



THE NEW TECHNOLOGY DEVELOPMENT FOUNDATION

設立趣旨

いまや世界をあげて技術革新の時代であり、科学技術の進歩は経済社会の発展と国民生活の向上に不可欠な要素となっています。しかも、この科学技術は開放経済体制のもとにおける厳しい国際競争場裡にあって、めざましい勢いで前進革新されつつある現状であります。

このような情勢のもとで、将来にわたってわが国が繁栄するためには、すばらしい創意工夫を育成し、研究開発を行なうことにより、これを実社会に役立たせるとともに、諸外国に先んじて技術革新による新分野を醸成開拓することが最も重要であると確信します。

この観点にたつて「リコー三愛グループ」各社を統轄する市村清氏の提唱により本財団を設立し、技術革新に即応した新しい技術社会の基盤を造成し、もってわが国の経済社会の発展と国民生活の向上に寄与せんとするものであります。

事業運営の基本

新技術開発財団は1968(昭和43)年12月12日、内閣総理大臣により設立許可され、同年12月16日逝去された市村清氏の遺言により、個人所有の全有価証券が財団に寄贈されました(当時の時価で約30億円)。

その後、1988(昭和63)年1月8日に逝去された市村ユキエ夫人所有の有価証券、その他の財産が遺言により財団に寄贈されました。財団はこれらの財産の果実をもって下記事業を実施しております。

新技術開発助成

市村賞贈呈

少年少女創造性育成

- ・市村アイデア賞贈呈
- ・キッズ・フロンティア・ワークショップ

植物研究助成

事業の概要

1. 新技術開発助成

科学技術に関する独創的な技術をもとに実用化開発に取り組む中小企業に、開発費の一部を助成します。

助成金額は98回助成より1件につき最高2,400万円(開発費の4/5以下)です。

(1) 応募条件

- ①独創的であること
- ②国産技術であること
- ③経済的効果が大きく期待できること
- ④実用化の見込みがある技術であること
- ⑤開発予定期間が原則として1年以内であること
- ⑥大企業、上場企業、及びそれらの関係会社でないこと

(2) 応募方法

当財団所定の申請書に必要事項を記入し、提出していただきます。応募受付は年2回(4月、10月)行います。

2. 市村賞贈呈

市村清氏の1963(昭和38)年4月29日紺綬褒章受章記念として、毎年4月下旬に、わが国の科学技術の進歩、産業の発展に顕著な成果をあげ、産業分野あるいは学術分野の進展に多大な貢献をされた個人またはグループを表彰します。

市村産業賞

優れた国産技術を開発することで、産業分野の進展に貢献・功績のあった技術開発者またはグループに贈呈します。本賞は事業経営者とともに表彰します。

(1) 表彰の種類

- 本賞(原則1件) 賞金(2,000万円)、記念牌
- 功績賞(原則2件) 賞金(500万円)、記念牌
- 貢献賞(原則5件) 賞金(300万円)、記念牌

(2) 推薦の受付

受賞候補は関係機関に推薦を依頼するとともに、広く一般からも受付けます。受付時期は11月の予定です。

市村学術賞

大学ならびに研究機関でおこなわれた研究のうち、学術分野の進展に貢献し、実用化の可能性のある研究に功績のあった技術研究者またはグループに贈呈します。

(1) 表彰の種類

- 功績賞(原則2件) 賞金(500万円)、記念牌
 - 貢献賞(原則5件) 賞金(300万円)、記念牌
- ※特に顕著な研究業績に対しては「特別賞」(賞金2,000万円、記念牌)を贈呈することがあります。

※市村学術賞受賞者が受賞研究に関連する国際会議等に出席する際の渡航費(航空券)を助成するとともに、日本国内で国際会議等を受賞者が中心となって開催する際の会議開催費用の一部を助成します。

(2) 推薦の受付

受賞候補は所属機関長(総長・学長、研究科長、理事長、研究所長等)の推薦により受付けます。受付時期は10月の予定です。

3. 少年少女創造性育成

市村アイデア賞贈呈

次代になう小・中学生のアイデアの芽生えを奨励するため、独創的なアイデアを募集し、その優れたものに対し、文部科学省、朝日新聞社、朝日学生新聞社および日本科学技術振興財団・科学技術館の後援をえて表彰し、科学への追求、創造への意欲を高めるよう育成するものです。さらに、小・中学生の発明や創意工夫を育む環境づくり等の努力が認められた団体(学校や発明クラブ等)を表彰します。

(1) 表彰の種類

①個人賞

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 文部科学大臣賞 | 市村アイデア優秀賞 | 審査委員長特別賞 |
| 朝日小学生新聞賞 | 朝日中高生新聞賞 | 科学技術館館長賞 |
| 市村アイデア記念賞 | 市村アイデア奨励賞 | 佳作 |
| 努力賞 | | |

②団体賞

- | | | |
|--------|-------|-------|
| 最優秀団体賞 | 優秀団体賞 | 奨励団体賞 |
| 努力団体賞 | | |

(2) 応募方法

小・中学校、発明クラブ等から応募いただけますが、本人からの直接応募も受付けます。受付時期は7月から9月の予定です。

キッズ・フロンティア・ワークショップ

小・中学生を対象に科学技術に関する講話や実験・製作などをおして、科学の原理を楽しみながら理解し、さらに、科学技術への興味、意欲を高めるワークショップで、「半日コース」と「1日コース」を行っています。

参加者は、一般からその都度募集します。

4. 植物研究助成

緑を守り育成することは、今日、地球規模の緊急課題となっています。そのための一助として、植物の生育環境およびその計測技術の研究に対し助成します。助成の対象となった研究に対して、研究費の助成、研究のためのフィールドの提供を行います。

助成期間は、4月1日～翌年3月31日です。助成金は5月上旬に贈呈いたします。

(1) 応募条件

- ①対象者は大学の研究者または公的研究機関に所属する常勤の研究者であること
- ②植物の生育環境およびその計測技術の研究であること
- ③年度末に成果を発表できるテーマであること

(2) 応募方法

当財団所定の申請書に必要事項を記入し、所属機関長(総長・学長、研究科長、理事長、研究所長等)の推薦を受けて提出していただきます。受付時期は11月の予定です。

各事業の詳細は当財団ホームページ <http://www.sgkz.or.jp>をご覧ください。